

# ケアマネジャーの包括的ケア実践のあり方を考える シンポジウム(医療福祉専門職対象)+一般公開講座

医療依存度の高い高齢者らが医療機関から在宅や福祉施設に移行する時代となっています。  
これらの方々の包括的ケアの実現にはケアマネジャーの実践力が要となります。  
本事業ではケアマネジャーの研修プログラムを開発及び実施いたしました。  
その成果を検証し、さらなる今後の課題を検討してまいります。

開催日:2009年10月25日(日) 13:00~17:30(12:00 開場)

会場:広島市中区平和公園内 メモリアルホール

参加費:無 料 (シンポジウムのみ申込が必要です)

主催:県立広島大学保健福祉学部

共催:NPO 法人 広島県介護支援専門員協会

(要約筆記あり)

開会 13:00

報告 13:10 ケアマネジャーの研修プログラム開発事業報告及びニーズ調査結果報告

シンポジウム 13:30~15:30

「ケアマネジャーの包括的ケア実践のあり方を考える」

シンポジスト

一般社団法人 日本介護支援専門員協会会長 木村隆次

NPO 法人 広島県介護支援専門員協会理事長 荒木和美

広島県緩和ケア支援センター・緩和ケア支援室室長 名越静香

本事業評価委員会委員長 関田康慶(東北大学大学院経済学研究科教授)

コーディネーター 村上須賀子(県立広島大学)

**医療福祉専門職  
(学生含む)対象  
申込が必要です  
先着300人**

一般公開講座 15:45~17:15

「ドイツの包括的ケアの現状から

日本の介護保険制度を考える」

メアテス博士(Dr.Mertes) (ドイツ・ベルギー高齢者福祉研究所所長・

アーヘン社会福祉教育大学客員教授) (通訳あり)



メアテス博士

**申込不要**

閉会 17:30

【シンポジウム申込書】 FAX(0848)60-1134 または はがき(下記担当宛) 締切日 10月16日(金)

申込者氏名	連絡先	住所	
		電話 ( )	-
		FAX ( )	-

通信欄

■シンポジウムの申込みが定員をオーバーした場合のみ、上記連絡先にご連絡をいたします。

■個人情報の取扱い 本申込書にご記入される個人情報については、本シンポジウムにかかわる目的以外での利用はいたしません。

【申込・お問合せ】

県立広島大学三原キャンパス地域連携センター 社会人の学び直しニーズ担当

(TEL)0848-60-1200 (FAX)0848-60-1134